

日米交流演奏会2023 ～Hand in Hand with Harmony～ 開催

開催日：令和5年3月16日（木）

場 所：アルカス SASEBO（長崎県佐世保市）



日米合同合奏

3月16日（木）、長崎県佐世保市のアルカス SASEBOにおいて、九州防衛局は「日米交流演奏会2023」を開催しました。来場した約500名の聴衆は日米の子供達が奏でる素敵なハーモニーに心を弾ませました。

九州防衛局では、平成21年度から、米海軍佐世保基地周辺の住民の方々と米軍人やその家族が交流を深めることを目的とした「日米交流事業」を、これまで計11回開催していましたが、新型コロナウイルスの影響により、3年間開催を中止しておりました。

4年ぶりとなった本演奏会には、長崎県立佐世保東翔高等学校吹奏楽部、E.J.キングミドル／ハイスクールコンサートバンド（米海軍佐世保基地内）、佐世保ジュニアオールスターズ（佐世保地区中学生選抜バンド）、九州文化学園高等学校吹奏楽部（友情出演）が参加しました。



ポスター

演奏会前日には、リハーサルと交流会が行われ、日米の生徒達はスマホ片手に会話や写真を取りあうなど、笑顔が溢れる交流の時間を過ごしました。



交流会

演奏会のトップを飾ったのは、佐世保東翔高等学校吹奏楽部。JAZZ の街させばに相応しく「イン・ザ・ムード」、「A列車で行こう」ほか3曲を披露、息の合った演奏と動きにより華やかなステージを繰り広げました。



長崎県立佐世保東翔高等学校 吹奏楽部

次に、E.J.キングミドル／ハイスクールコンサートバンドが「火星 組曲「惑星」より」ほか2曲を楽しく力強い演奏で、観客を魅了しました。



E.J.キングミドル/ハイスクール コンサートバンド

続いて、佐世保ジュニア・オールスターズが、長崎ゆかりのメロディーが登場する「長崎県スポーツ行進曲」ほか1曲を中学生らしく元気一杯に演奏し、堂々とした姿を披露しました。



佐世保ジュニアオールスターズ

最後のプログラムは、九州文化学園高等学校も参加し日米合同演奏として、日米両国の国歌を荘厳に奏で、その後「メトリックス」と「ザ・ローリング・ストーンズ・オン・ツアー」2曲を迫力ある演奏で、会場を盛り上げました。



日米合同合奏①

最後は、本交流演奏会における恒例セレモニー、お互いのメッセージが書かれたティンパニー・ヘッドのプレゼント交換を実施。

来場者からは、「米軍基地がある佐世保ならではの。とても素晴らしい取り組みだと思う。」、「静かに聴く日本とよろこびたたえるアメリカの歓声が混じり、心が明るくなった」などの感想が寄せられました。

九州防衛局では、今回の演奏会をきっかけとして新たな交流が生まれていくことを願うとともに、今後も様々な日米交流事業に取り組んでまいります。



日米合同合奏②



プレゼント交換①



プレゼント交換②